

☐ なぜこの本を選んだかと言うと、だからです。

☐ 鈴木六郎さんとその家族は 1945 年に原爆が落とされるまで広島で暮らしていました。今から 75 年前です。

鈴木さんの家族写真は白黒で、  
だと思いました / だと感じました。

☐ 家族やペット、ピクニックや海水浴に行ったときの写真を見ると  
という気持ちになりました。

☐ このあと鈴木さん家族がいる広島に何が起こるか知りながら、笑顔の写真を見るのは  
と思いました / と感じました。

☐ 鈴木さん家族が実際に生きていて、この本がノンフィクションのお話だからこそ、身近に / 現実的に /  
興味を持って / 心を痛めながら / 共感して 読むことができました。たくさんの家族写真は、空想の話よりも  
と思いました / と感じました。

☐ 鈴木さん家族のように、何の罪もない人々が広島や長崎で亡くなりました。たくさんの人の命を奪った  
原爆 / 戦争 を、  
と感じました / 思いました / かんがえるようになりました。

☐ もし私の家族が住む街に原爆が落とされたら、  
きっとです。  
なぜなら、だからです。

☐ 楽しかった毎日や幸せな生活が、理由もわからずに奪われたら、私なら  
と思いました / と感じました。

☐ この生活がずっと続くだろうと私が考えるように、鈴木さん家族もずっと続くだろうと考えていたのだろうと  
思うと、だと思いました / だと感じました。

☐ 私も【あたりまえのことができなくなった体験 / ずっとあると思ったものを失った体験】①状況の説明：  
いつ・どこで・だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように / どのくらい・なぜ /  
どうして ③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか ということがありました。  
そのこと / 経験から、（できることに感謝する / がまんすることでわかることもある / できる努力をする）  
という考え方になりました / という気持ちがわかりました。

□しかし、広島や長崎に原爆が落とされた事実は変えられません。鈴木さん家族の命も取り返せません。

□そんな風に一生懸命にがんばってもどうしようもないこと / 努力し続けても変えられないことを知って、

私は ということになりました / 考えました。

□私も【後悔しても変えられないこと / 現実になってしまったってどうしようもできなかった体験】①状況の説明

②行動 ③状況 / 心の変化 ということがありました。

そのこと / 経験から、(その経験とどう向かうか / その経験から何を学ぶか / そのことにとらわれずに前向きな

気持ちになる方法) を考えるようになりました / ということを知りました。

例えば、(具体的なアイデアや解決方法、考え方の工夫など)

という工夫をしました / 気持ちを切り替えました / かんがえるようになりました。

□今もなお、戦争 / 広島や長崎の原爆 は、多くの人に影響を与え、忘れることのできない現実です。しかし、

私たちはそのことから、

なのではないかと思いました / 考えました。

□今でも世界中のあちこちで、戦争や争いが起きています。病気(ウィルス感染)や食糧問題、環境汚染、

貧困や宗教の問題など、私たちが解決しないとイケない問題はたくさんあります。私はそれらの問題は、

他人ごとにしらない / 自分自身で考える / 忘れずにいる / 積極的に学ぶ必要がある と思いました / 感じました。

そして、これからはそう言ったニュースを見たとき、

と考えるように / 思い出するように したいです。

□この本を読んで、一番感動した / 記憶に残った / みんなに教えたいことは、

です。

なぜなら、 だからです。

□この本に書かれた実際に広島に生きた人々について知るということは、その人たちが生きた人生 / 存在 から

ということを知るとおもいます。

□鈴木さん家族が実際に生きてきた人たちだからこそ、身近に / 現実的に / 興味を持って / 共感して / より戦争を

悲しい・恐ろしいこととして 読むことができました。そして、しあわせそうなたくさんの写真 / 笑顔 / 記録 から、

ということを感じました / 学びました / かんがえるようになりました。